

日本共産党は生涯現役で

昨年秋の市議選で勇退し岡田重美さんとバトンタッチした安井直明前甲賀市議会議員の「議員活動27年ご苦労さん会」が24日、盛大に行われました。政党政派の違いを超えて安井さんとながりのあった110人の方々が集い、労をねぎらうとともに「日本共産党員としては生涯現役で頑張ってほしい」とエールを送りました。孫たちから「おじいちゃん、お疲れさまでした」と花束が贈られると、顔をほころばせ「お世話になりました。引き続き頑張ります」と決意が述べられました。

安井直明さん 議員活動27年 ご苦労さん会



各界から110人が集い 労ねぎらう

会には正木副市長、林田議長はじめ27年間の議員活動をともにした関係者や県職員時代の同僚、地域で活動を支えていただいた人たちが多数参加していただきました。

会戦 議院 予算 本格論

各会派が代表質問

衆院小選挙区 開票事務の不適切集計に関心

1日各会派の代表質問が行われました。日本共産党は山岡光広議員が、志誠会は小河文人議員が、公明党は白坂萬里子議員が、凜風会は谷永兼二議員が質問。4会派とも、選挙事務の不適切集計問題を取り上げました。

◆ 民主主義の根幹を揺るがす衆院小選挙区開票事務における不適正事件について

◆ 市民のいのちと暮らしを守る立場から国政の焦点について

◆ 新年度予算案について

◆ 市民が関心の高い問題について

◆ 新しい庁舎に関する改善点について

日本共産党甲賀市議員団を代表して質問に立った山岡光広議員は、①民主主義の根幹を揺るがす衆院小選挙区開票事務における不適正事件について、②市民のいのちと暮らしを守る立場から国政の焦点について、③新年度予算案について、④市民が関心高い課題について、⑤新しい庁舎に関する改善点について、の5項目を取り上げました。詳細は次号で。

このうち、関心が集まっている昨年秋の衆院選選賀第四区の開票作業における不適正集計事件については、各会派が取り上げるなど共通の関心事となりました。山岡議員は、「今回事件は、さまざまな事由・背景があったとしても、選挙という民主主義の根幹を揺るがす由々しき事件」であるとして、「選挙の開票は、法を厳格に遵守し、公正・的

と事実経過を質しました。

また、選挙開票マニュアルに問題はなかったか、想定されるトラブルに対する対応事例は共有されていたか、市議選と重なり投票箱が400個もあり台風接近によって開票会場が避難所になっていた経過も含めて問題はなかったか、職員の体制や超過勤務の実態はどうか、県選管からの指導はどうか、第三者委員会設置の具体的内容などを具体的に質すとともに、選挙管理委員会委員長としての責任、また市長としての管理責任、政治的責任についても言及しました。

引き続き一般質問 小西・岡田議員は9日

《一般質問》

3月7日(水) 10時開会

- ① 田中 喜克 無会派
- ② 鶴飼 勲 無会派
- ③ 糸目 正樹 (志誠会)
- ④ 辻 重治 (凜風会)
- ⑤ 田中 将之 (公明党)
- ⑥ 山中 修平 (志誠会)

3月8日(木) 10時開会

- ① 橋本 律子 (凜風会)
- ② 里見 淳 (志誠会)
- ③ 奥田 宏嗣 (無所属クラブ)
- ④ 田中 新人 (凜風会)
- ⑤ 山中 善治 (凜風会)
- ⑥ 土山 定信 (凜風会)

3月9日(金) 10時開会

- ① 堀 郁子 (公明党)
- ② 森田 久生 (志誠会)
- ③ 岡田 重美 (日本共産党)
- ④ 小西 喜代次 (日本共産党)
- ⑤ 橋本 恒典 (凜風会)

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2018年3月4日 第205号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696